

DELTA

Barrel 4S Silencer

JMCA
 全国二輪車用品連合会

デルタ バレル4-S サイレンサー (JMCA公認モデル)

KAWASAKI KLX125 '10～
D-TRACKER125 '10～

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品を正しくお使いいただくために“取扱説明書”をよくお読みになって、必要なときにご覧になれるよう大切に保

管してください。本書には、あなたや他の人への危害及び財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守って頂きたい項目を記載しています。

1. 注意事項

適応車種以外での本製品の使用はおやめください。

作業を始める前に、必ず製品の状態(キズ、欠品など)をご確認下さい。

製品に加工、改造は行わないで下さい。事故や破損の原因となります。

指定方法以外での本製品ならびに付属品の使用はおやめ下さい。

取り付けには専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となります。

車輻メーカーが発行するサービスマニュアルの手順にしたがって進めてください。

すでに装着されている純正部品以外の製品、部品などによっては本製品と干渉し、使用できない場合があります。

異常が認められた場合は作業を中断し、弊社までお問合せ下さい。その間、エンジンを始動させないでください。

必ずエンジンを停止し、マフラーなどが完全に冷えている状態で作業を行ってください。ヤケドやケガ等の原因となります。

正常に取り付けが出来ていない状態では、いかなる理由においてもエンジンを始動させないでください。

本製品は、サイレンサー後部にリストラクター(バツフル)を標準装備し、近接排気騒音の法規制値をクリアした状態で出荷されます。リストラクターは溶接により固定されておりますので取り外しはできません。

作業は平坦な場所にて、車体を安定させた状態で行って下さい。

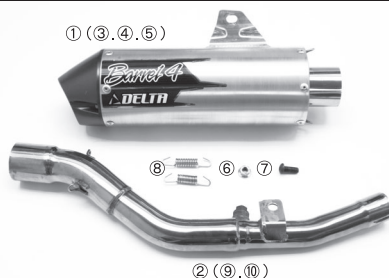
ガスケット類は新品を使用していただくことをお勧めします。なお、本製品にはガスケットは付属しておりません。純正部品または同等品をご用意ください。

作業をされた販売店の作業員は、必ず本書をユーザーの方へお渡しください。

2. セット内容

商品内容、キズの有無を確認してください。

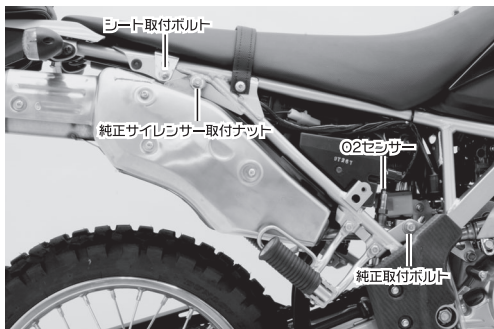
図番	品名	数量	備考
①	サイレンサー	1	
②	ミッドパイプ	1	
③	テールピース	1	組込済
④	リストラクター	1	取り外し不可
⑤	キャップボルト	3	組込済
⑥	フランジナット	1	
⑦	ソケットボルト	1	
⑧	スプリング	2	57mmX2
⑨	M12ボルト	1	組込済
⑩	ワッシャー	1	組込済



3. 取付方法

作業手順（車輛メーカーが発行するサービスマニュアルの手順に従ってください。）

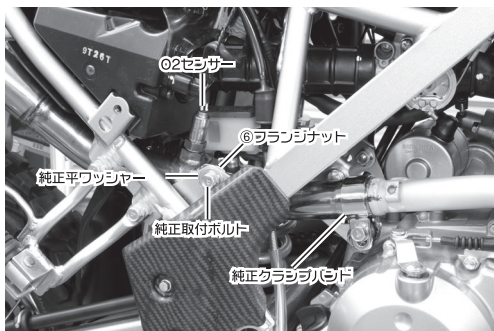
1. 商品内容、キズ等の有無を確認してください。
2. 右側サイドカバーを取り外します。
3. 右側シート取付ボルトを取り外します。
4. ヒートガードとO2センサーを先に外してから純正マフラーを取り外します。
純正取付ボルト、純正平ワッシャー、純正クランプバンドは再使用します。
純正サイレンサー取付ナットは使用しません。



5. ②ミッドパイプにジョイントガスケットを挿入します。

⚠ 本製品にはガスケットは付属しておりません。
純正部品または同等品をご用意ください。

6. ②ミッドパイプに純正クランプバンドを通してから車輛に取り付けます。
付属の⑥フランジナット、純正取付ボルト、純正クランプバンドを使用して仮締めします。



7. ②ミッドパイプから⑨M12ボルトと⑩ワッシャーを取り外しO2センサーを取り付けます。

⚠ O2センサーを付け替える際には配線のねじれに注意してください。



8. ①サイレンサーを取り付けます。
付属の⑦ソケットボルト、純正平ワッシャーを使用してシートステーと共に仮締めします。

9. ①サイレンサーと②ミッドパイプに⑧スプリングをかけます。
ミッドパイプ側に⑧スプリングをかけてサイレンサー側に引くと簡単です。
10. 全体のバランス、クリアランスを確認しながら本締めします。
11. マフラー全体をよく脱脂してください。
12. 右側サイドカバーを取り付けます。
13. 各部に干渉のない事を確認して暖機運転を行ってください。
14. 取り付け後、しばらくの期間は初期緩みが発生しやすい傾向にあります。試運転後に必ず点検をし、必要があれば増し締めます。また、定期的に点検・増し締めを行ってください。

